

地域・規模および用途による建物制限 — 外壁 —

●表は建築基準法の制限について概略を示しています。より細部に関する建築関係法令や自治体の条例による制限がありますので、可否判断については申請をされる建築主事または民間の指定確認検査機関に事前にご確認ください。

外壁・学校※1

●各商品は下記認定を取得しています。

商品	認定	木造耐火構造	鉄骨造耐火構造	1時間準耐火構造	45分準耐火構造	防火構造	準防火構造
CBウォール		—	○		○		—
窯業系サイディング		○	○			○	
金属サイディング		—	—	—		○	—

●適用高さは以下の通りです。

横張り：施工高さ16m以下、縦張り：施工高さ13m以下  
ただし、窯業系サイディングは適用基準を満たせば施工高さ：31mまで対応可能。

■ 外壁耐火構造   ■ 外壁1時間準耐火構造   ■ 外壁45分準耐火構造   ■ 外壁防火構造   ■ 外壁準防火構造

構造	地域	延床面積 (m <sup>2</sup> ) 階数	S ≤ 100	100 < S ≤ 500	500 < S ≤ 1000	1000 < S ≤ 1500	1500 < S ≤ 3000	3000 < S	
			建物:耐火建築物 外壁:耐火構造						
木造	全地域	4階建以上							
		3階建							
	防火地域	1・2階建	建物:イ準耐(※2) 外壁:45分準耐火構造						
		3階建	建物:イ準耐のうち木3学相当 外壁:1時間準耐火構造						
	準防火地域	1・2階建	外壁:延焼のおそれのある部分は防火構造	建物:イ準耐(※2) 外壁:45分準耐火構造					
		3階建	建物:イ準耐のうち木3学相当 外壁:1時間準耐火構造						
	法22条区域	1・2階建	外壁:延焼のおそれのある部分は準防火構造	外壁:延焼のおそれのある部分は防火構造		用途床面積 ≥ 2000㎡ → 建物:イ準耐(※2) 外壁:45分準耐火構造			
		3階建	建物:イ準耐のうち木3学相当 外壁:1時間準耐火構造						
	その他	1・2階建	規制無し	外壁:延焼のおそれのある部分は防火構造		用途床面積 ≥ 2000㎡ → 建物:イ準耐(※2) 外壁:45分準耐火構造			
		3階建	建物:イ準耐のうち木3学相当 外壁:1時間準耐火構造						
不燃構造	全地域	4階建以上							
		3階建							
	防火地域	1・2階建	建物:ロ準耐2号(※3) 外壁:延焼のおそれのある部分は防火構造 外壁材:準不燃材料	建物:耐火建築物 外壁:耐火構造					
		3階建	建物:イ準耐のうち木3学相当 外壁:1時間準耐火構造						
	準防火地域	1・2階建	規制無し	建物:ロ準耐2号(※3) 外壁:延焼のおそれのある部分は防火構造 外壁材:準不燃材料					
		3階建	建物:イ準耐のうち木3学相当 外壁:1時間準耐火構造						
	法22条区域 及びその他	1・2階建	規制無し	用途床面積 ≥ 2000㎡ → 建物:ロ準耐2号(※3) 外壁:延焼のおそれのある部分は防火構造 外壁材:準不燃材料					
		3階建	建物:イ準耐のうち木3学相当 外壁:1時間準耐火構造						

※1 建築基準法別表第一第(三)項に属する用途の建築物、学校、体育館、スポーツ練習場、美術館等。

※2 木造で準耐火建築物を作る場合はイ準耐が一般的で、その外壁は45分準耐火構造以上。

※3 不燃構造で準耐火建築物を造る場合、ロ準耐2号が、屋根、外壁の構造の自由度が最も高くなります。